

pomrie PCソフト STC-PC10 Ver.1.01

Windows対応 取扱説明書

STC-PC10で
どんなことができるか知りたい



STC-PC10を使いたい



困ったときには



本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

ご 注 意

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいようお願いいたします。また、本書はお読みになった後も大切に保管してください。

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利はすべてカシオ計算機株式会社に帰属します。

- Microsoft、Windows および Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Reader は、米国 Adobe Systems Incorporated の商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。なお、本文中では、TM、® マークは明記しておりません。
- 協力会社
梅村高ソフトウェアデザイン有限会社

© 2013-2014 CASIO COMPUTER CO.,LTD.

ソフトウェアの正常な使用またはバックアップコピーを作成する場合を除き、カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには、本取扱説明書やプログラムの一部または全部を問わず、複製することを禁じます。

本書に関するご注意

- 本書に記載の事例を利用したことにより生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社はその責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本ソフトウェアの仕様ならびに本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。

- 本ソフトのインストール・動作環境は、プリンター（スタンプメーカー）の取扱説明書をご覧ください。
- STC-PC10 は、Windows 8/Windows 7/Windows Vista および Windows XP SP3 上で動作するアプリケーションソフトウェアです。
- 機器の構成によっては正常に動作しない場合があります。

目次

STC-PC10 の概要と準備	
この取扱説明書の読み方	3
本書を読む順序	3
本書での説明について	3
STC-PC10 を使える機種について	5
pomrie PC ソフト STC-PC10 のご紹介	5
pomrie PC ソフト STC-PC10 のご紹介	5
pomrie PC ソフト STC-PC10	
pomrie PC ソフト STC-PC10 の使い方	8
STC-PC10 ができること	8
STC-PC10 を起動する／終了する	8
基本的な操作	9
ホーム画面	9
編集画面	10
確認画面	13
用意された印面を使って作る (ベーシックなスタンプ・ダウンロードしたスタンプ)	14
用意された印面でスタンプを作る	15
パソコンに保存された画像を使って作る (画像からつくる)	22
画像を使ってスタンプを作る	23

自由に編集して作る (自由につくる)	34
印面を自由に編集してスタンプを作る	35
保存したスタンプを呼び出す (保存フォルダ)	46
保存されている印面を呼び出してスタンプを作る	46
専用サイトを利用する (pomrie ギャラリー)	50
STC-PC10 のプロパティを設定する	51
無線 LAN 機能 (STC-W10 のみ)	53
プリンターの準備	53
パソコンの準備	53
無線 LAN のモード	54
無線 LAN の設定	54
STC-W10 と、直接、無線で接続する (アクセスポイントモード)	57
STC-W10 をネットワークプリンターとして使用する (クライアントモード)	58
設定の初期化	59
ヘルプを使う	60
STC-PC10 の付録	
ソフト操作時のトラブルについて	62
製版時のトラブルについて	62
無線 LAN のトラブルについて (STC-W10 のみ)	64
エラーメッセージ一覧	64

STC-PC10の 概要と準備

この取扱説明書の読み方

本書を読む順序

- ①最初に、「概要・準備」(3～6 ページ) をご覧になって、概要や必要な環境などの確認をしてください。
- ②製版するときは「pomrie PC ソフト STC-PC10 の使い方」(8 ページ) からご覧ください。

本書での説明について

■ Windows 自体の説明はしていません

本書は「STC-PC10」(Windows 版) の取扱説明書です。本ソフトは、Windows 8/Windows 7/Windows Vista および Windows XP (以後 Windows と記述します) 上で動作するアプリケーションソフトウェアであり、本書では、Windows そのものの操作については説明していません。

本書は、本ソフトをご使用になるお客様が、少なくとも以下のような Windows の基本操作に習熟されていることを前提として書かれております。

- クリック、ダブルクリック、右クリック、ドラッグ、ドラッグ・アンド・ドロップなどのマウス操作
- マウスによるメニュー操作
- キーボードによる文字入力
- Windows に共通のウィンドウ操作

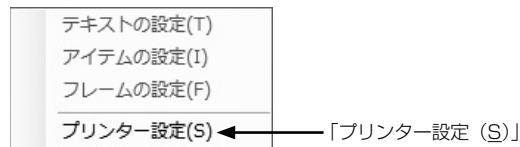
これら Windows の基本的な操作に関しては、お手持ちのパソコンまたは Windows パッケージ付属の取扱説明書をご覧ください。

STC-PC10 には、操作中に操作方法や注意事項を画面上で確認できる「ヘルプ機能」がっています (60 ページ)。

■ ボタン操作の表記について

本書でのすべての操作は、マウスを使用することを前提としています。

- コマンドの操作方法は、次のような形で表記しています。



「プリンター設定 (S)」をクリックします。

- ダイアログボックス中のボタンは次のような形で表記します。



「OK」をクリックします。

■表示画面について

- 本書中で使用している表示画面は、実際の画面と若干異なる場合がありますが、表示内容そのものが異なるということはありません。あらかじめご了承ください。
- 本書記載の画面は、Windows 7 を例に説明しております。その他の OS では、本書記載の画面と異なることがあります。

STC-PC10 を使える機種について

STC-PC10 は次の機種を使って製版することができます。

● STC-PC10 を使って製版できる機種

STC-U10 STC-W10

- 実際に製版するためには、機種に対応した USB ドライバーがインストールされている必要があります。
USB ドライバーのインストールについては、それぞれの機種に付属の取扱説明書をご覧ください。

pomrie PC ソフト STC-PC10 のご紹介

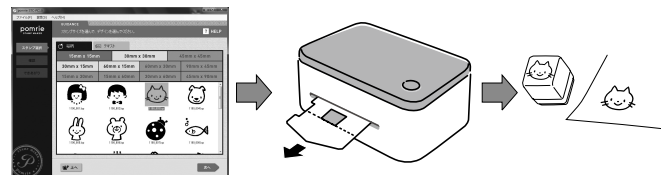
pomrie PC ソフト STC-PC10 は、スタンプにする内容をパソコンで作成するソフトです。

本ソフトで印面を作り、製版することができます。

ここでは、STC-PC10 を使うとどんなことができるのか、また、どんなときに使うと便利なのかを説明します。

pomrie PC ソフト STC-PC10 のご紹介

パソコンでオリジナルの印面を作り、簡単な操作で製版してスタンプを作ることができます。

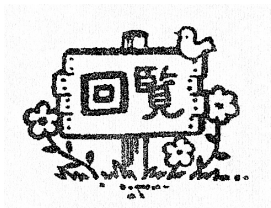


(パソコンから送信した印面をスタンプの元になるシートに熱を使って刻印します。この作業を本書では「製版する」と呼びます)

- あらかじめ収録された印面を使って手軽にスタンプが作れます。



クリスマスのスタンプ



事務用のスタンプも

- テキストを追加して自分の名前が入ったスタンプを作ることができます。



- パソコンに保存されている画像を使って作ることもできます。

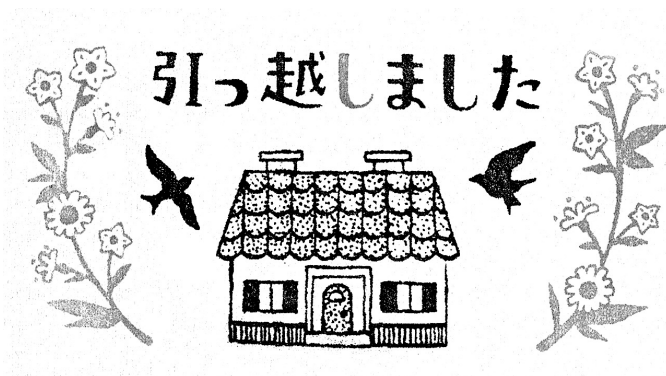


家族の写真を使って



ペットの写真を使って

- 別売品にはいろいろなサイズのスタンプキットがあります。インクの色もさまざまな色（赤、青、ピンクなど）が用意されています。



大きなサイズのスタンプも

- ・専用サイトから印面をダウンロードすることもできます。
- ・「pomrie PCソフト STC-PC10の使い方」（8ページ）でさらに詳しく紹介しています。

pomrie PCソフト
STC-PC10

pomrie PC ソフト STC-PC10 の使い方

STC-PC10を使用すると、パソコンの画面でスタンプをデザインし、手軽に製版することができます。

STC-PC10でできること

- あらかじめ収録された印面を選んで、簡単な操作でスタンプを作れます (14 ページ「用意された印面を使って作る (ベーシックなスタンプ・ダウンロードしたスタンプ)」)。
 - ・ 自分の名前やメッセージなど、文字を入れたスタンプも作れます (17 ページ「文字 (テキスト) を入力する」)。
- パソコンに保存されている画像を使ってオリジナルのスタンプを作れます (22 ページ「パソコンに保存された画像を使って作る (画像からつくる)」)。
 - ・ 画像 (写真) にさまざまなエフェクト (効果) をかけることができます (29 ページ「エフェクト (効果) をかける」)。
- 他のアプリケーションで作成したモノクロ画像 (ビットマップ) を取り込んで、スタンプを作ることもできます (24 ページ)。
- 印面に入れるアイテムやフレームを組み合わせ、自由なデザインのスタンプを作ることもできます (34 ページ「自由に編集して作る (自由につくる)」)。
- 専用のサイトから気に入った印面をダウンロードすることもできます (50 ページ「専用サイトを利用する (pomrie ギャラリー)」)。
- 作ったスタンプは保存しておき、何度でも呼び出して使うことができます (46 ページ「保存したスタンプを呼び出す (保存フォルダ)」)。
- 製版する前にスタンプしたときのイメージを確認することができます (13 ページ「確認画面」)。
- STC-W10 の場合、無線 LAN で接続して印刷することができます。その際、お手持ちのパソコンに無線 LAN に接続できる環境が必要です (53 ページ「無線 LAN 機能 (STC-W10 のみ)」)。

STC-PC10 を起動する/ 終了する

■ 起動する

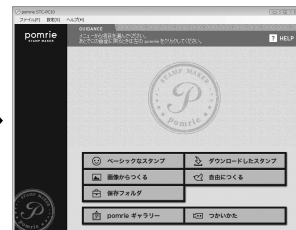
- 1 デスクトップの「pomrie STC-PC10」アイコンをダブルクリックする。

STC-PC10 が起動し、ホーム画面が表示されます。

- ・ インストール時にショートカットアイコンをデスクトップに表示しないように設定されたときは、インストールした位置にある「pomrie PC ソフト」アイコンをダブルクリックしてください。
- ・ Windows の [スタート] ボタンから、「すべてのプログラム (P)」 → 「CASIO」 → 「pomrie PC ソフト」 → 「STC-PC10」とクリックして起動することもできます (STC-PC10 が表示されるフォルダは、インストール時の設定によって異なることがあります)。Windows 8 の場合は、スタート画面の STC-PC10 のアイコンをクリックすると起動することができます。



ダブルクリック



■終了する

1 画面右上の「閉じるボタン」  をクリックする。



STC-PC10 が終了します。

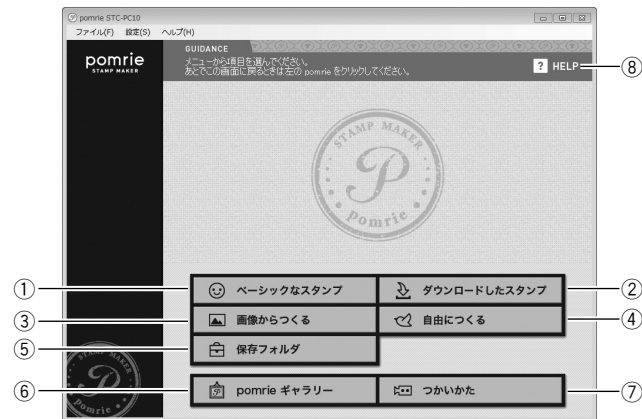
- メニューバーから終了することもできます。
 - ① メニューバーの「ファイル (F)」をクリックする。
 - ② 「アプリケーションの終了 (X)」をクリックする。STC-PC10 が終了します。

基本的な操作

起動したときのホーム画面、スタンプの印面を作るときの編集画面、製版する前の確認画面について説明します。

ホーム画面

pomrie PC ソフト STC-PC10 を起動したときに表示される画面です。それぞれの機能の入り口になるボタンが表示されます。



①「ベーシックなスタンプ」ボタン

内蔵された印面を使ってスタンプを作る画面が表示されます。

→ 14 ページ「用意された印面を使って作る（ベーシックなスタンプ・ダウンロードしたスタンプ）」

②「ダウンロードしたスタンプ」ボタン

ダウンロードした印面を使ってスタンプを作る画面が表示されます。

→ 14 ページ「用意された印面を使って作る（ベーシックなスタンプ・ダウンロードしたスタンプ）」

③「画像からつくる」ボタン

パソコンに保存された画像（写真）を使ってスタンプを作る画面が表示されます。

→ 22 ページ「パソコンに保存された画像を使って作る（画像からつくる）」

④「自由につくる」ボタン

印面を自由に編集してスタンプを作る画面が表示されます。

→ 34 ページ「自由に編集して作る（自由につくる）」

⑤「保存フォルダ」ボタン

保存されている印面を呼び出してスタンプを作る画面が表示されます。

→ 46 ページ「保存したスタンプを呼び出す（保存フォルダ）」

⑥「pomrie ギャラリー」ボタン

インターネットに接続されている環境であれば、pomrie ギャラリーが表示されます。pomrie ギャラリーでは、スタンプの印面をダウンロードすることができます。

→ 50 ページ「専用サイトを利用する（pomrie ギャラリー）」

⑦「つかいかた」ボタン

インターネットに接続されている環境であれば、動画を見ることができます。

⑧「HELP」ボタン

pomrie PC ソフト STC-PC10 のヘルプが表示されます。

→ 60 ページ「ヘルプを使う」

編集画面

編集画面は、作るスタンプの種類によって、また作業の進捗状況によって表示される内容が異なります。

ここでは各画面に共通の代表的な表示項目について説明しています。

重要 「編集エリア」の表示内容や「操作パネル」に表示されるボタンや設定項目など、画面ごとの情報については、それぞれの機能の説明をご覧ください。

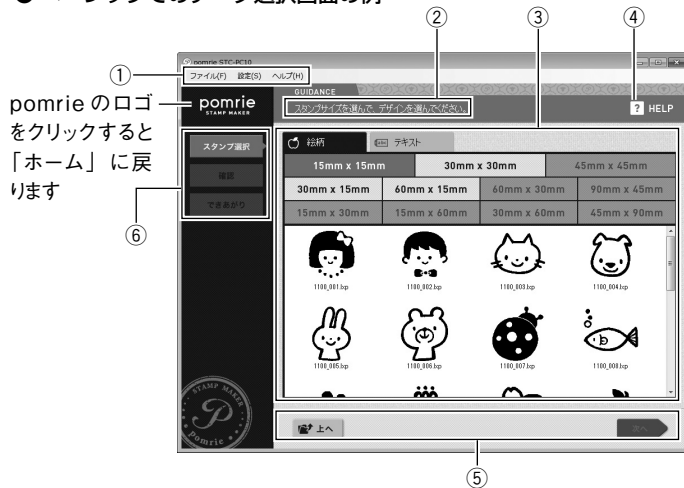
→ 14 ページ「用意された印面を使って作る（ベーシックなスタンプ・ダウンロードしたスタンプ）」

→ 22 ページ「パソコンに保存された画像を使って作る（画像からつくる）」

→ 34 ページ「自由に編集して作る（自由につくる）」

→ 46 ページ「保存したスタンプを呼び出す（保存フォルダ）」

● ベーシックでのデータ選択画面の例



① メニューバー

編集に関するメニューです。pomrie PC ソフト STC-PC10 では、メニューに表示されるほとんどの機能は「編集エリア」や「操作パネル」に表示されるボタンで行うことができます。

メニューの各項目について詳しくは、次の「メニューバー」をご覧ください。

② ガイド

いま表示されている画面でどんなことができるのかが表示されません。

③ 編集エリア

スタンプや画像、アイテムなどを選択するための一覧や、編集中の印面のイメージなどが表示されます。表示される内容は、選択している機能や状態によって異なります。

④ 「HELP」 ボタン

使用している機能に合わせた pomrie PC ソフト STC-PC10 のヘルプが表示されます。

→ 60 ページ「ヘルプを使う」

⑤ 操作パネル

印面を編集するためのボタンや設定項目が表示されます。表示される内容は、選択している機能や状態によって異なります。

⑥ ナビ

各機能の操作全体の流れと、いま、どの操作を行っているかがボタンで表示されます。すでに行った操作を示すボタンをクリックすることで、そのボタンの操作に戻ることができます。

■メニューバー

ここではメニューバーに表示される各メニューの機能について説明します。



- 作業の種類や状況によって、メニューから実行できる機能が異なります。実行できない機能はグレーで表示されます。
- メニューバーから実行できるほとんどの機能は「編集エリア」や「操作パネル」に表示されるボタンで行うことができます。

●「ファイル (F)」メニュー

「HOME 画面に戻る (H)」

作業を中断してホーム画面に戻ります。

「アプリケーションの終了 (X)」

STC-PC10 を終了します。編集中の印面が保存されていないときは、確認メッセージが表示されます。

●「編集 (E)」メニュー

「元に戻す (U)」

直前の操作で行った作業を元に戻します。なお、操作の一部は元に戻すことができません。

「やり直し (R)」

元に戻した操作をやり直します。なお、一部の操作はやり直しできません。

「複製 (C)」

選択されているオブジェクト (文字 (テキスト)、アイテム) を複製します。

「削除 (D)」

選択されているオブジェクト (文字 (テキスト)、アイテム、フレーム) を削除します。手書き (自由に描く線) の操作をしているときは、描いた線をすべて削除します。

●「設定 (S)」メニュー

「テキストの設定 (T)」

文字 (テキスト) のプロパティを変更する画面が表示されます。

→ 51 ページ「文字 (テキスト) のプロパティを設定する」

「アイテムの設定 (I)」

アイテムのプロパティを変更する画面が表示されます。

→ 51 ページ「アイテムのプロパティを設定する」

「フレームの設定 (F)」

フレームのプロパティを変更する画面が表示されます。

→ 52 ページ「フレームのプロパティを設定する」

「プリンター設定 (S)」

プリンターのプロパティを変更する画面が表示されます。

→ 53 ページ「プリンターのプロパティを設定する」

●「配置 (P)」メニュー

選択しているオブジェクト (文字 (テキスト)、アイテム) を指定の位置に配置します。

「位置 (P)」

印面の「上」、「下」、「左」、「右」のいずれかに揃えます。

「中央に配置 (C)」

印面の「垂直方向」または「水平方向」のいずれかの中央に揃えます。

●「表示 (V)」メニュー

「pomrie ギャラリー」のホームページの表示状態を操作します。

「中止 (P)」

ホームページの読み込みを中止します。

「最新の情報に更新 (R)」

ホームページを更新します。

「前に戻る (B)」

ひとつ前のページを表示します。

「次に進む (F)」

次のページを表示します。

「拡大縮小 (Z)」

倍率を指定してホームページを拡大または縮小します。

「文字のサイズ (X)」

ホームページの文字を拡大または縮小します。

●「ヘルプ (H)」メニュー

「ヘルプの表示 (H)」

STC-PC10 のヘルプを表示します。

→ 60 ページ「ヘルプを使う」

「カシオホームページ (C)」

ウェブブラウザを起動して、カシオのホームページを表示します。

→ 60 ページ「カシオのホームページを表示する」

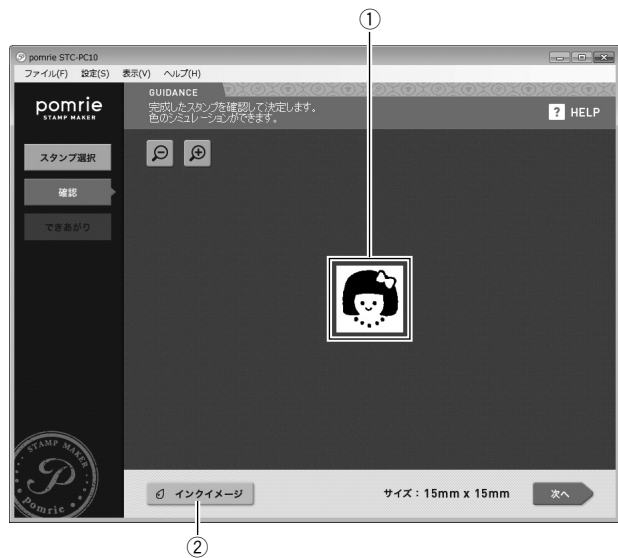
「インフォメーション (A)」

STC-PC10 のバージョン情報および著作権表示を表示します。

→ 60 ページ「インフォメーションを表示する」

確認画面

製版する前に、できあがったスタンプのイメージを確認するための画面です。インクの色を変更したときのイメージも確認できます。



① スタンプのイメージ

黒いインクでスタンプしたときのイメージが表示されます。

② 「インクイメージ」ボタン

次の画面が表示され、インクの色を変更したときのイメージが確認できます。



用意された印面を使って作る (ベーシックなスタンプ・ダウンロードしたスタンプ)

ここでは、あらかじめ用意されている印面を使ってスタンプを作る操作について説明します。

- 選んだスタンプによっては文字（テキスト）を入力できるものもあります。
- 本ソフトにあらかじめ内蔵されている印面を使うときも、ダウンロードした印面を使うときも、操作の流れは同じです。

用意された印面を使ってスタンプを作る流れは次の通りです。

1 スタンプを選ぶ

スタンプの種類やサイズを決め、印面を選びます。用途に合わせて、さまざまな印面が用意されています。
文字を含む印面を選んだときは2へ、それ以外は3に進みます。

2 文字（テキスト）を入力する（文字のない印面ではこの操作は不要です）

文字を入力します。文字のスタイルも設定できます。

3 できあがりのイメージを確認する

製版前にできあがりのイメージを確認します。いろいろな色のインクでスタンプしたイメージも確認できます。

4 製版する

スタンプにするための版を作ります。作った印面と同じサイズのスタンプシートが組み込まれたシートホルダーを用意してください。

用意された印面でスタンプを作る

■スタンプを選ぶ

あらかじめ用意された印面からスタンプに使うものを選びます。

- ここでは本ソフトに内蔵されている印面を使う操作を例に説明します。ダウンロードした印面を使う場合も同様に操作してください。

1 「ホーム画面」で「ベーシックなスタンプ」ボタンをクリックします。

- ダウンロードした印面を使うときは、ここで「ダウンロードしたスタンプ」をクリックしてください。



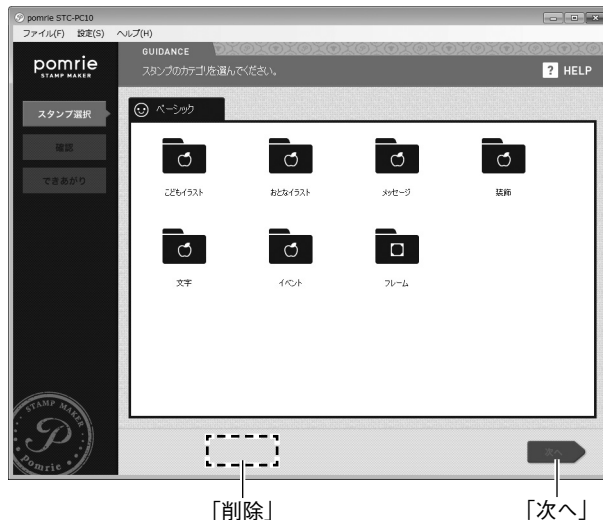
「ベーシックなスタンプ」

「ダウンロードしたスタンプ」

スタンプの種類（カテゴリ）を選択する画面が表示されます。

2 スタンプの種類を選びます。

- ① 作りたいスタンプの種類のフォルダをクリックします。
- ② 「次へ」をクリックします。



- 手順1で「ダウンロードデータから作る」をクリックしたときは、ここでフォルダを削除することができます。フォルダをクリックして「削除」をクリックしてください。

スタンプのサイズと印面を選択する画面が表示されます。

3 スタンプのサイズをクリックします。



サイズに対応している印面の一覧が表示されます。

- ひとつ上のフォルダに戻るときは「上へ」ボタンをクリックしてください。
- 複数のタブが表示されているときは、クリックしてフォルダを切り替えることができます。

4 スタンプにしたい印面をクリックして、「次へ」をクリックします。



「テキスト」タブの印面（文字を含む印面）を選んだとき文字を入力する画面が表示されます。次の「文字（テキスト）を入力する」に進んでください。

「絵柄」タブの印面（文字が含まれない印面）を選んだときできあったスタンプのイメージを確認する画面が表示されます。インクの色を変更したときのイメージも確認できます。「できあがりのイメージを確認する」（18 ページ）に進んでください。

■文字（テキスト）を入力する

印面に文字を入力します。複数の文字列が入力できる印面も用意されています。

- 印面によってはあらかじめ文字が入力されているものもあります。入力されている文字を変更する必要がある場合は、そのまま「決定」ボタンをクリックして、次の「できあがりのイメージを確認する」に進んでください。
- テキスト入りスタンプにあらかじめ入力されている人名や住所等は架空のものであり、実在する人物等とは一切関係ありません。

1 入力するテキストボックス（「テキスト1」～「テキスト5」）をクリックします。



テキストボックス

印面上の対応している文字列に、選択されていることを示す枠が表示されます。

2 文字を入力します。



「フォント」

「決定」

印面上に文字（文字列）が入力されます。

- 複数の文字列を入力するときは、手順1と手順2を繰り返してください。
- フォントを変更するときは、「フォント」の「▼」ボタンをクリックし、表示されたメニューで使用するフォントをクリックしてください。




- 重要 **文字単位でフォントを変更することはできません。**
- 入力した文字の数によって、文字の大きさが自動的に調整されます。

3 「決定」 ボタンをクリックします。



できあったスタンプのイメージを確認する画面が表示されます。インクの色を変更したときのイメージも確認できます。次の「できあがりのイメージを確認する」に進んでください。

重要  細かい線や、細かい文字は、実際のスタンプで、うまく出ないことがあります。

■できあがりのイメージを確認する

1 表示されたできあがりのイメージを確認します。



「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。

黒以外のインクのイメージを確認したいとき
「インクイメージ」ボタンをクリックしてください。次の画面が表示され、インク（色）を選んで、スタンプしたときのイメージを確認できます。



インクイメージを確認したら、「閉じる」ボタンをクリックします。

2 「保存」をクリックします（文字（テキスト）が含まれない印面の場合は「次へ」をクリックします）。




印面が保存され、製版を行う画面が表示されます。次の「製版する」に進んでください。

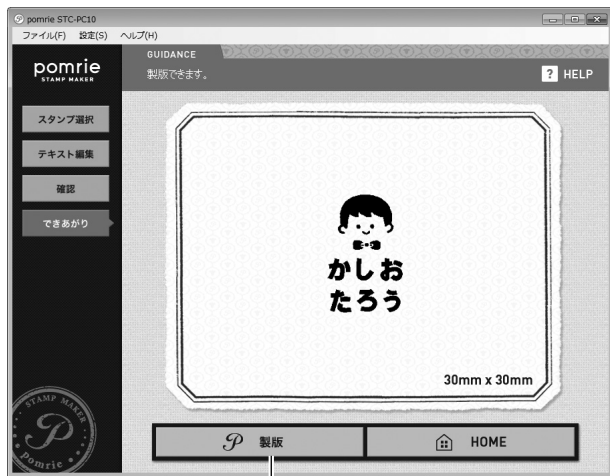
- ・ 文字（テキスト）が含まれない印面は保存されません。

■製版する

ここでは、作成した印面を製版する操作について説明します。

- 重要  ・ パソコンとプリンターが接続されていること、プリンターの電源が入っていることを確認してください。
- ・ プリンターの操作については、プリンターの取扱説明書をご覧ください。

1 「製版」 ボタンをクリックします。

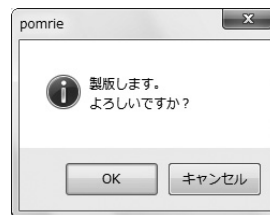


「製版」

製版を実行するかどうか確認するメッセージが表示されます。

- ・ 製版の向きを確認するメッセージが表示されたときは、「通常」ボタンまたは「布転写シート用」ボタンのいずれかをクリックしてください。「布転写シート用」ボタンをクリックすると、スタンプを押したとき鏡像となるように製版されます。


2 [OK] をクリックします。



プリンターとパソコンを Wi-Fi で接続しているとき「プリンター検索中」というメッセージが表示され、プリンター選択画面が表示されます。プリンターを選択して [OK] をクリックします。

プリンターにシートホルダーをセットするよう促すメッセージが表示されます。

3 プリンターにシートホルダーをセットします。

 重要! セット方法については、プリンターの取扱説明書をご覧ください。

自動的に製版が始まります。



シートホルダーがプリンター前面から完全に排出されるまでお待ちください。
画面に「製版を完了しました」と表示されます。

4 [OK] をクリックします。



これで製版の操作は完了です。
プリンターの取扱説明書をご覧になり、スタンプを組み立ててください。

パソコンに保存された画像を使って作る（画像からつくる）

ここでは、パソコンに保存された画像（写真）を使って、スタンプを作る操作について説明します。

画像からスタンプを作る流れは次の通りです。

1 画像を選ぶ

パソコンに保存されている画像（写真）を選びます。

2 スタンプのサイズを指定し画像の大きさや位置を調整する

スタンプのサイズを決め、そのサイズに合わせて画像を拡大・縮小したり、位置を調整したりします。

3 画像を切り抜く

画像の一部を切り抜いて使うことができます。細かな調整は次の手順で行います。

4 画像を修整する

切り抜いた画像を微調整します。切り抜く操作で消えてしまった部分を復活させたり、不要な部分をあらためて削除することができます。

5 エフェクト（効果）をかける

画像にエフェクト（効果）をかけます。さまざまなエフェクトが用意されています。

6 エフェクトを調整する

画像変換の効果を調整します。エフェクトの処理によって調整できる項目が異なります。

7 できあがりのイメージを確認する

製版前にできあがりのイメージを確認します。いろいろな色のインクでスタンプしたイメージも確認できます。

8 製版する

スタンプにするための版を作ります。作った印面と同じサイズのスタンプシートが組み込まれたシートホルダーを用意してください。

画像を使ってスタンプを作る

■ 画像を選ぶ

パソコンに保存されている画像（写真）から、スタンプに使う画像を選びます。

1 「ホーム画面」で「画像からつくる」ボタンをクリックします。



「画像からつくる」

画像を選択する画面が表示されます。

2 タブをクリックして、画像が保存されているフォルダを選びます。



- 初期状態では「マイピクチャ」タブと「デスクトップ」タブが表示されます。
- 「+」タブをクリックして、タブとして表示するフォルダを2つまで追加することができます。
- タブには画像ファイル（JPG、JPEG、BMP、PNG）とフォルダが表示されます。
- タブに表示されたフォルダを開いて、そのフォルダの中の画像ファイルを選ぶこともできます。ひとつ上のフォルダに戻るときは「上へ」ボタンをクリックしてください。

3 スタンプに使う画像をクリックして、「次へ」をクリックします。



スタンプのサイズと画像の大きさや位置を調整する画面が表示されます。次の「スタンプのサイズを指定し画像の位置を調整する」に進んでください。

- あらかじめ他のアプリケーションでモノクロ画像を作成しておき、そのままスタンプにすることができます。
次の条件を満たす画像を選択した場合には「次へ」をクリックすると確認画面が表示されます。[OK] をクリックすることで、エフェクトをかけないでそのままスタンプを作成することができます。
 - ・モノクロ（2値）の画像
 - ・ビットマップ形式の画像
 - ・作成する印面に合った適正なサイズの画像

適正なサイズの画像とは

作りたい印面のサイズによって、適正な画像のサイズが異なります。操作の前に次の表を確認し、適正なサイズの画像を用意してください。

印面サイズ (mm)	画像サイズ (dot)
15 × 15	120 × 120
30 × 30	240 × 240
45 × 45	360 × 360
30 × 15	240 × 120
60 × 15	480 × 120
60 × 30	480 × 240
90 × 45	720 × 360
15 × 30	120 × 240
15 × 60	120 × 480
30 × 60	240 × 480
45 × 90	360 × 720

■スタンプのサイズを指定し画像の位置を調整する

まずスタンプのサイズを決めます。次に画像のどの部分をどのような大きさで使用するか、画面を見ながら調整します。

- 1 「サイズ選択」の「▼」ボタンをクリックし、表示されたメニューでスタンプのサイズをクリックします。



「サイズ選択」

- 画面中央に表示されている枠がスタンプのサイズを示しています。

2 画像の大きさや位置を調整します。

- ① 画像をドラッグして位置を調整します。
- ② 「縮小 / 拡大」の「-」ボタンや「+」ボタンをクリックして画像の大きさを調整します。
- ③ 「画像の回転」ボタンをクリックして画像の向きを変更します。クリックすることによって画像が反時計回りに90度回転します。



画像の回転

「縮小 / 拡大」

「次へ」

- スタンプにしたい部分がスタンプのサイズを示す枠の中に収まるように調整してください。

3 「次へ」ボタンをクリックします。



画像を切り抜く画面が表示されます。次の「画像を切り抜く」に進んでください。


■画像を切り抜く

スタンプにしたい部分を切り抜きます。細かい部分は次の「画像を修整する」で修整することもできます。

1 マウスをドラッグして線を引き、スタンプにしたい対象を囲みます。

- ・ 囲みの内側がスタンプで印字される部分になります。



重要  線が途切れないよう、完全に対象を囲んでください。

- ・「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。
- ・「削除」ボタンをクリックして、対象を囲んだ線をすべて削除することができます。
- ・「取り消し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

次のような囲み方もできます。

複数の対象を囲む



画像の端を越えて囲む

画像の端が囲みの一部になります。



ドーナツ状に囲む

ドーナツの中央部分（内側の囲みの中）が削除されます。



2 「次へ」ボタンをクリックします。

- ・画像を囲んだ線が途切れているとエラーとなり、画像を切り抜く画面に戻ります。



「次へ」

画像を修整する画面が表示されます。画像の細部を復元したり消去して、切り抜く範囲を微調整することができます。次の「画像を修整する」に進んでください。

■ 画像を修整する

画像の細部を復元したり消去することができます。

1 画像の細部を復元します。

- ① 「復元」 ボタンをクリックします。
- ② 復元したい部分をドラッグします。



ドラッグした部分の画像が復元されます。

- 「太さ」のボタンをクリックして、ドラッグしたとき復元される太さを選ぶことができます。
- 「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。
- 「取り消し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

2 画像の細部を消去します。

- ① 「消しゴム」 ボタンをクリックします。
- ② 消去したい部分をドラッグします。



ドラッグした部分の画像が消去されます。

- 「太さ」のボタンをクリックして、ドラッグしたとき消去される太さを選ぶことができます。

必要に応じて手順 1 と手順 2 を繰り返し、切り抜く範囲を調整してください。

- 「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。
- 「取り消し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

3 「次へ」 ボタンをクリックします。



「次へ」

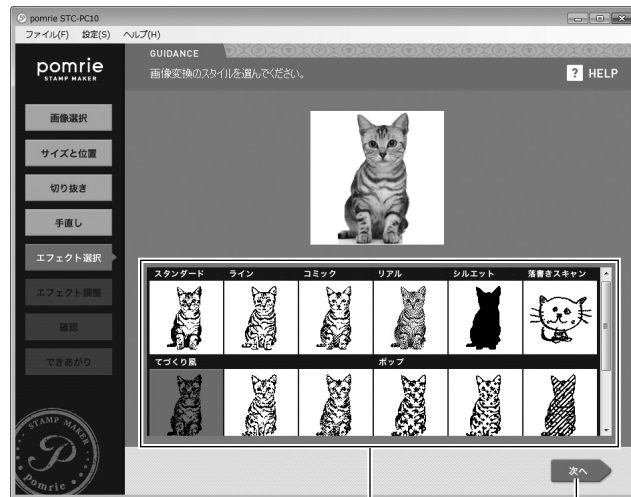
画像にエフェクト（効果）をかける画面が表示されます。次の「エフェクト（効果）をかける」に進んでください。

■エフェクト（効果）をかける

画像にさまざまなエフェクトをかけることができます。また、マウスを使って画像の上に線を描くこともできます。

1 エフェクトを選びます。

- ① 画像にかけたいエフェクトをクリックします。
- ② 「次へ」 ボタンをクリックします。



エフェクト

「次へ」

- エフェクトをダブルクリックして選ぶこともできます。

・エフェクトは、次の 15 種類の中から選ぶことができます。

エフェクトの種類	説明
スタンダード	しきい値による白黒2値に変換します。
ライン	線画調のイラストに変換します。
コミック	顔写真を似顔絵テイストに変換します。
リアル	写真の雰囲気そのままに変換します。
シルエット	ポーズや形状がかわいいものに適しています。重ね押しのベースとしても使えます。
落書きスキャン	紙に描いた絵を写真に撮って変換するのに適しています。
てづくり風 (3種類)	アンティーク調に変換します。てづくり風のゆがみやかすれを表現します。
ポップ (3種類)	ドットや星を重ねて、かわいらしく変換します。
飾りフチ (3種類)	切り抜いた周囲を大胆に縁取りします。文字やロゴなどに適しています。

エフェクトの調整をする画面が表示されます。

2 エフェクトを調整します。

エフェクトによって調整（設定）できる項目が異なります。

- ① タブをクリックしてエフェクトの項目を切り替えます。
- ② スライダーをドラッグしたりボタンをクリックして、エフェクトを調整します。



「調整」タブ
「てづくり風」タブ
「フチ」タブ
「手書き」タブ

各タブで調整できる項目は以下の通りです。

「調整」タブ

コントラストなどの調整や白黒反転などの設定をします。

「てづくり風」タブ

印鑑を押したときのようなゆがみやかすれの効果を調整します。

「フチ」タブ

切り抜いた対象の周囲のフチ（縁取り）について調整します。

「手書き」タブ

マウスをドラッグして黒または白の線を自由に描くことができます。このタブでの操作については次の手順 3 で説明しています。

- ・「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。

3 マウスで自由な線を描きます。

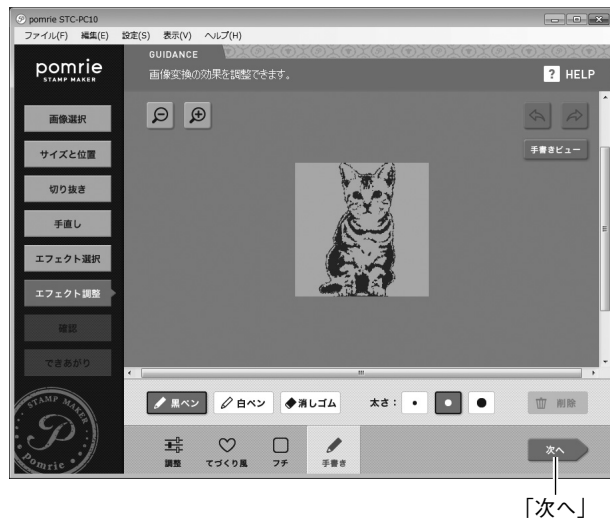
マウスをドラッグして黒または白の線を自由に描くことができます。

- ① 「手書き」タブをクリックします。
- ② 黒い線を描くときは「黒ペン」ボタンを、白い線を描くときは「白ペン」ボタンをクリックします。
- ③ マウスをドラッグして線を描きます。



- ・「太さ」のボタンをクリックして、線の太さを選ぶことができます。
- ・線を消すときは、「消しゴム」ボタンをクリックし、消したい線の上をドラッグしてください。ドラッグした部分が消えます。すべての線を消すときは、「削除」ボタンをクリックしてください。
- ・「手書き」タブで描いた線の「透過表示／透過無し表示」を切り替えるときは、「手書きビュー」ボタンをクリックしてください。
- ・「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。
- ・「取り消し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

4 「次へ」ボタンをクリックします。



できあがったスタンプのイメージを確認する画面が表示されます。インクの色を変更したときのイメージも確認できます。次の「できあがりのイメージを確認する」に進んでください。

重要 細かい線や、細かい文字は、実際のスタンプで、うまく出ないことがあります。

■できあがりのイメージを確認する

1 表示されたできあがりのイメージを確認します。



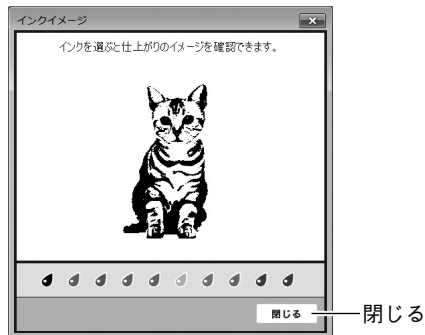
「インクイメージ」 「スタンプ編集」

・「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。

・「スタンプ編集」ボタンをクリックすると、画像を保存し、続けて画像にフレームや文字を追加することができます(48 ページ)。

黒以外のインクのイメージを確認したいとき

「インクイメージ」ボタンをクリックしてください。次の画面が表示され、インク(色)を選んで、スタンプしたときのイメージを確認できます。



インクイメージを確認したら、「閉じる」ボタンをクリックします。

2 「保存」 ボタンをクリックします。



「保存」

印画が保存され、「できあがり」の画面が表示されます。次の「製版する」に進んでください。

■製版する

製版の操作については、20～21 ページをご覧ください。

自由に編集して作る (自由につくる)

ここでは、印面を自由に編集してスタンプを作る操作について説明します。

印面を自由に編集してスタンプを作る流れは次の通りです。

1 スタンプのサイズを選ぶ

用途に合わせてスタンプのサイズを選びます。

2 印面を編集する

印面を自由に編集します。ここでは次の4つの操作ができます。

- アイテムを選ぶ
スタンプに使うアイテム（イラストなど）を選ぶことができます。アイテムの大きさや位置を変更することもできます。
- フレームを選ぶ
スタンプのフレーム（外枠部分の飾り罫）を選ぶことができます。
- 文字（テキスト）を入力する
文字を入力できます。入力した文字（文字列）の大きさや位置を調整することもできます。
- 自由に線を描く
マウスをドラッグして線を描くことができます。

3 できあがりのイメージを確認する

製版前にできあがりのイメージを確認します。いろいろな色のインクでスタンプしたイメージも確認できます。

4 製版する

スタンプにするための版を作ります。作った印面と同じサイズのスタンプシートが組み込まれたシートホルダーを用意してください。

印面を自由に編集してスタンプを作る

■スタンプのサイズを選ぶ

1 「ホーム画面」で「自由につくる」ボタンをクリックします。

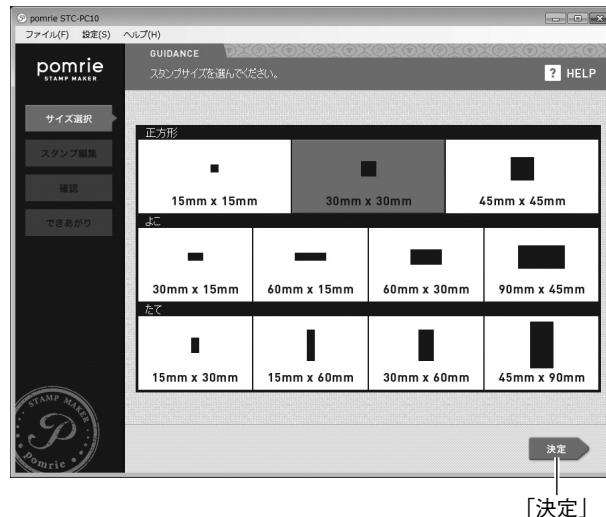


「自由につくる」

スタンプのサイズを選択する画面が表示されます。

2 スタンプのサイズを選びます。

- ① 作りたいスタンプのサイズをクリックします。
- ② 「決定」をクリックします。



「決定」

印面を編集する画面が表示されます。次の「印面を編集する」に進んでください。

■ 印面を編集する

印面の編集には次の4つの操作があります

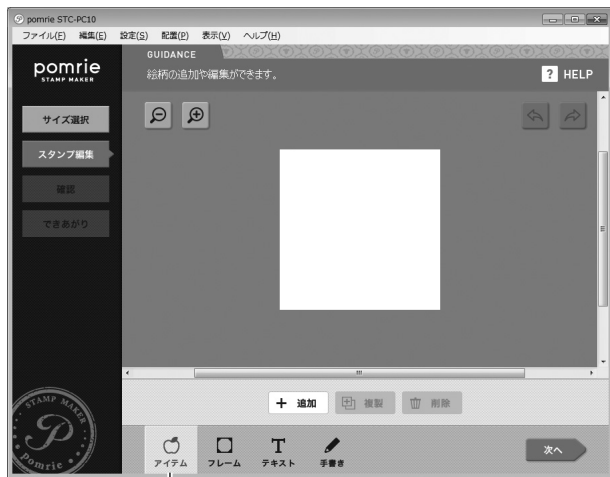
- ・ アイテムを選ぶ
- ・ フレームを選ぶ
- ・ 文字（テキスト）を入力する
- ・ 自由に線を描く

ここでは上に示した順に説明します。実際にスタンプを作るときは、それぞれの操作をタブで切り替え、好きな順序で作業することができます。

● アイテムを選ぶ

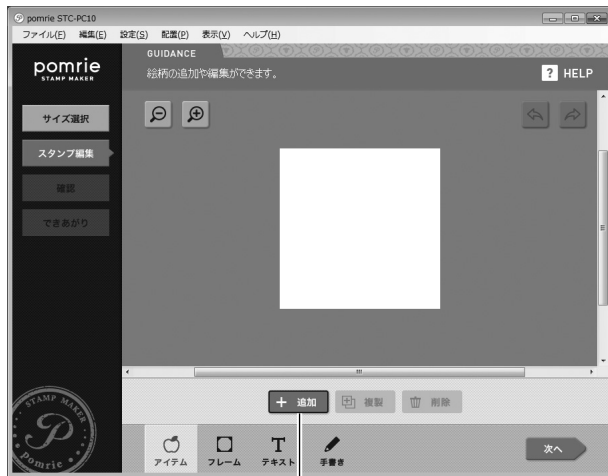
アイテムを選んで配置します。複数のアイテムを配置できます。

1 「アイテム」タブをクリックします。



「アイテム」タブ

2 「追加」ボタンをクリックします。



「追加」

アイテムの種類（カテゴリ）を選択する画面が表示されます。

3 アイテムの種類を選びます。

- ① スタンプに使いたいアイテムの種類のフォルダをクリックします。
- ② 「次へ」をクリックします。



アイテムの一覧が表示されます。

- ひとつ上のフォルダに戻るときは「上へ」ボタンをクリックしてください。
- 複数のタブが表示されているときは、クリックしてフォルダを切り替えることができます。

4 スタンプに使いたいアイテムをクリックして「次へ」をクリックします。



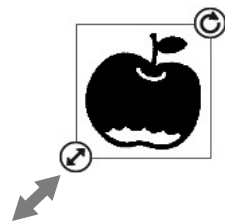
印面を示す枠の中にアイテムが配置されます。

5 アイテムの大きさや位置を調整します。

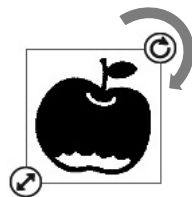
① アイテムをドラッグして位置を調整します。



② アイテムをクリックし、周囲に表示された枠の左下をドラッグしてアイテムの大きさを調整することができます。



③ アイテムをクリックし、周囲に表示された枠の右上をドラッグしてアイテムを回転させ、角度を調整することができます。



- アイテムを削除するときは、アイテムをクリックしてから、「削除」ボタンをクリックします。
- 複数のアイテムを追加するときは、アイテムや文字列以外の印面をクリックしてから、手順2から手順5までを繰り返してください。
- 同じアイテムを追加するときは、アイテムをクリックしてから「複製」ボタンをクリックします。
- 「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。
- 「取り消し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

アイテムの位置や大きさが決まったら、次の「フレームを選ぶ」に進みます。

● フレームを選ぶ

スタンプのフレームを選びます。

1 「フレーム」 タブをクリックします。



「フレーム」 タブ

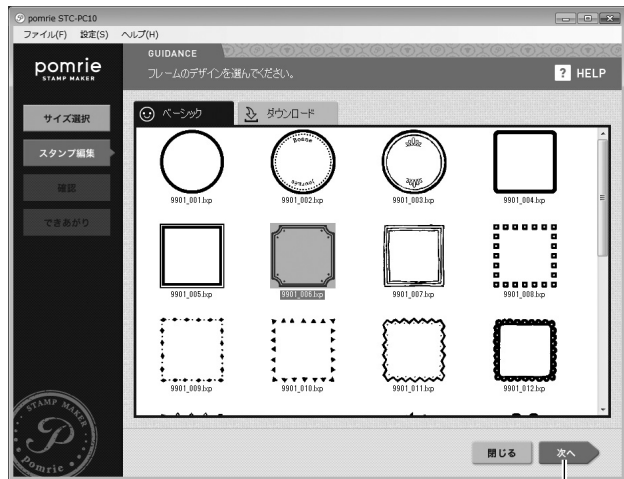
2 「選択」 ボタンをクリックします。



フレームを選択する画面が表示されます。

3 スタンプにしたいフレームを選びます。

- ① スタンプにしたいフレームをクリックします。
- ② 「次へ」をクリックします。



「次へ」

印面を示す枠の中にフレームが配置されます。

- 複数のタブが表示されているときは、クリックしてフォルダを切り替えることができます。
- フレームを削除するときは、「削除」ボタンをクリックしてください。
- 「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。
- 「取り消し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

フレームが決まったら、次の「文字（テキスト）を入力する」に進みます。

● 文字（テキスト）を入力する

文字を入力して配置します。複数の文字列を配置できます。

1 「テキスト」タブをクリックします。



「テキスト」タブ

2 文字を入力します。

- ① テキストボックスをクリックします。
- ② テキストボックスに文字を入力します。
- ③ 「追加」 ボタンをクリックします。



- 「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。
- 「取り直し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

印面上に文字（文字列）が入力されます。

また、次の操作で入力された文字のスタイルを変更することができます。

- すでに入力されている文字のスタイルを変更するときは、操作の前にその文字（文字列）をクリックして選択してください。

フォントを変更する

「フォント」の「▼」ボタンをクリックし、表示されたメニューで使用するフォントをクリックします。

文字の向き（横書き・縦書き）を変更する

「方向」のボタンをクリックして、横書きと縦書きを変更できます。

文字の色を変更する

「文字色」の「黒」ボタンをクリックすると黒、「白」ボタンをクリックすると白になります。

文字間を調整する


文字の間隔を 11 段階で調整できます。「文字間」の「+」ボタンをクリックするごとに文字の間隔が広がり、「-」ボタンをクリックするごとに狭くなります。初期状態に戻すときは「標準」ボタンをクリックしてください。

文字を縦長にする

文字を縦長にすることができます。「変倍」のチェックボックスをクリックしてオンにしてください。

文字揃えを変更する

テキストが入力されている枠内での文字の配置を変更できます。「配置」のボタンをクリックして、右揃え、中央揃え、左揃えのいずれかを選択できます（縦書きの場合は、上揃え、中央揃え、下揃えになります）。

重要  • 文字単位でフォントを変更することはできません。

- 入力した文字の数によって、文字の大きさが自動的に調整されます。

3 文字列の大きさや位置を調整します。

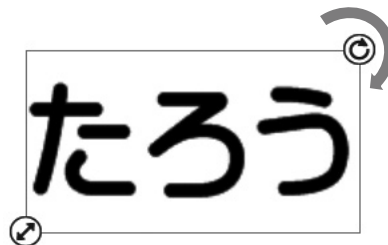
① 文字列をドラッグして位置を調整します。



② 文字列をクリックし、周囲に表示された枠の左下をドラッグして文字列の大きさを調整することができます。



③ 文字列をクリックし、周囲に表示された枠の右上をドラッグして文字列を回転させ、角度を調整することができます。



- 複数の文字列を入力するときは、アイテムや文字列以外の印面をクリックしてから、手順 2 から手順 3 までを繰り返してください。
- 同じ文字列を追加するときは、文字列をクリックしてから「複製」ボタンをクリックします。
- 「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。
- 「取り消し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

文字の入力が完了したら、次の「自由に線を描く」に進みます。

●自由に線を描く

マウスをドラッグして黒または白の線を自由に描くことができます。

1 「手書き」タブをクリックします。



「手書き」タブ

2 マウスで自由な線を描きます。

- ① 黒い線を描くときは「黒ペン」ボタンを、白い線を描くときは「白ペン」ボタンをクリックします。
- ② マウスをドラッグして線を描きます。



「黒ペン」 「白ペン」 「消しゴム」 「太さ」 「削除」 「次へ」

- ・「太さ」のボタンをクリックして、線の太さを選ぶことができます。
- ・線を消すときは、「消しゴム」ボタンをクリックし、消したい線の上をドラッグしてください。ドラッグした部分が消えます。すべての線を消すときは、「削除」ボタンをクリックしてください。
- ・「手書き」タブで描いた線の「透過表示/透過無し表示」を切り替えるときは、「手書きビュー」ボタンをクリックしてください。
- ・「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。

・「取り消し」ボタンをクリックして直前の作業を取り消すことができます。また、「やり直し」ボタンをクリックして、取り消した作業をやり直すことができます。

線を描き終えたら、他のタブでの操作にやり直す点がないか確認してください。

必要に応じて各タブをクリックし、操作をやり直すことができます。

印面の編集が完了したら次の手順に進みます。

3 「次へ」をクリックします。



「次へ」

できあがったスタンプのイメージを確認する画面が表示されます。インクの色を変更したときのイメージも確認できます。次の「できあがりのイメージを確認する」に進んでください。

重要 細い線や、細かい文字は、実際のスタンプで、うまく出ないことがあります。

■できあがりのイメージを確認する

1 表示されたできあがりのイメージを確認します。



「インクイメージ」

「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。

黒以外のインクのイメージを確認したいとき

「インクイメージ」ボタンをクリックしてください。次の画面が表示され、インク（色）を選んで、スタンプしたときのイメージを確認できます。



インクイメージを確認したら、「閉じる」ボタンをクリックします。

2 「保存」ボタンをクリックします。



「保存」

印面が保存され、製版を行う画面が表示されます。次の「製版する」に進んでください。

■製版する

製版の操作については、20～21ページをご覧ください。

保存したスタンプを呼び出す (保存フォルダ)

ここでは、以前作った印面を呼び出してスタンプを作る操作について説明します。

保存されている印面を呼び出してスタンプを作る

■保存されているスタンプを選ぶ

1 「ホーム画面」で「保存フォルダ」ボタンをクリックします。



「保存フォルダ」

保存されているスタンプを選択する画面が表示されます。

2 タブをクリックして、スタンプが保存されているフォルダを選びます。



次のいずれかのフォルダが選べます。

「スタンプ」フォルダ

「ベーシックなスタンプ」「ダウンロードしたスタンプ」「自由につくる」で作ったスタンプが保存されています。

- 「ベーシックなスタンプ」の場合、文字（テキスト）が含まれないスタンプは保存されません。

「エフェクト画像」フォルダ

「画像からつくる」で作ったスタンプが保存されています。

- ここで印面を選んで「削除」をクリックすると、その印面を削除することができます。

3 スタンプにしたい印面を選択し、「次へ」をクリックします。



印面を選んだとき

確認画面が表示され、画面内の「スタンプ編集」ボタンをクリックすると、印面を編集することができます。次の「印面を編集する」に進んでください。

■印面を編集する

作成したときの状況によって、次のいずれかの画面が表示されます。

用意された印面を使って作った文字（テキスト）を含むスタンプ文字を入力し直す画面が表示されます。

- そのまま製版するときは「決定」ボタンをクリックして、次の「できあがりのイメージを確認する」（48 ページ）に進んでください。



印面を編集するときは、「用意された印面でスタンプを作る」の「文字（テキスト）を入力する」（17 ページ）をご覧ください。文字を入力し直してください。終了したら、次の「できあがりのイメージを確認する」に進んでください。

自由に編集して作ったスタンプ

印面を自由に編集し直す画面が表示されます。

- そのまま製版するときには「次へ」ボタンをクリックして、次の「できあがりのイメージを確認する」に進んでください。



印面を編集するときは、「自由に編集して作る（自由につくる）」の「印面を編集する」（36 ページ）をご覧ください、あらためて印面を編集してください。

終了したら、次の「できあがりのイメージを確認する」に進んでください。

■できあがりのイメージを確認する

- 1 表示されたできあがりのイメージを確認します。



「拡大」の「+」ボタンをクリックして表示を拡大、「縮小」の「-」ボタンをクリックして表示を縮小できます。

黒以外のインクのイメージを確認したいとき

「インクイメージ」 ボタンをクリックしてください。次の画面が表示され、インク(色)を選んで、スタンプしたときのイメージを確認できます。



インクイメージを確認したら、「閉じる」 ボタンをクリックします。

2 「保存」 ボタンをクリックします。



印面が保存され、製版を行う画面が表示されます。次の「製版する」に進んでください。

■製版する

製版の操作については、20～21 ページをご覧ください。

専用サイトを利用する (pomrie ギャラリー)

ここでは、専用サイト (pomrie ギャラリー) のご利用方法について説明します。

pomrie ギャラリーでは、スタンプの印面をダウンロードすることができます。

■ pomrie ギャラリーを利用するときは

pomrie ギャラリーを利用するときは、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。

■ pomrie ギャラリーを表示する

1 「ホーム画面」で「pomrie ギャラリー」ボタンをクリックします。



「pomrie ギャラリー」

pomrie ギャラリーが表示されます。

- pomrie ギャラリーでの操作は、画面に表示された説明に従ってください。

■ スタンプをダウンロードする

お気に入りのスタンプを見つけたら、次の操作でダウンロードできます。

1 ダウンロードしたいスタンプの「ダウンロード」ボタンをクリックします。

スタンプの印面がダウンロードされます。

ダウンロードした印面を使ってスタンプを作るときは、「ホーム画面」の「ダウンロードしたスタンプ」ボタンをクリックしてください。操作については、「用意された印面を使って作る (ベーシックなスタンプ・ダウンロードしたスタンプ)」(14 ページ) をご覧ください。

STC-PC10のプロパティを設定する

操作パネルで行う、文字（テキスト）、アイテム、およびフレームの設定は、メニューから行うこともできます。また、印刷先の設定もメニューから行います。

■文字（テキスト）のプロパティを設定する

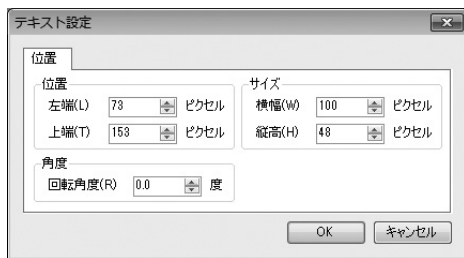
1 メニューバーの「設定 (S)」の「テキストの設定 (T)」をクリックします。

文字のプロパティを選択する画面が表示されます。

2 文字（文字列）の位置に関するプロパティを設定します。

① 「位置」タブをクリックします。

② 各項目を設定します。



次の項目が変更することができます。

- すでに入力されている文字のスタイルを変更するとき、操作の前にその文字（文字列）をクリックして選択してください。

文字列の位置を変更する

文字列が入力されている枠の「左端」と「上端」の位置をピクセル単位で設定します。

文字列のサイズを変更する

文字列が入力されている枠の「横幅」と「縦高」のサイズをピクセル単位で設定します。

文字列の角度を変更する

文字列が入力されている枠の「回転角度」を入力します。初期状態（傾きのない状態）は0度です。

3 [OK] をクリックします。

■アイテムのプロパティを設定する

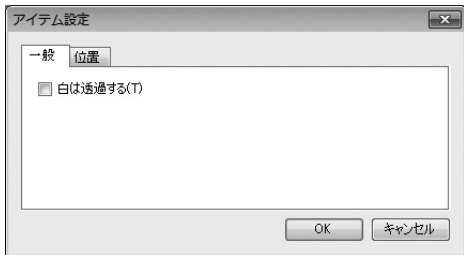
1 メニューバーの「設定 (S)」の「アイテムの設定 (I)」をクリックします。

アイテムのプロパティを選択する画面が表示されます。

2 アイテムのスタイルに関するプロパティを設定します。

① 「一般」タブをクリックします。

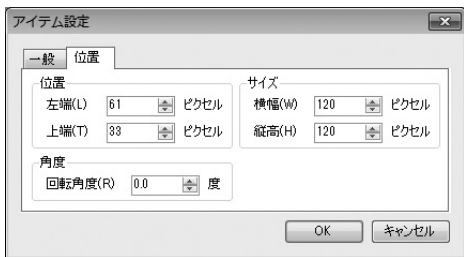
② アイテムの白い部分を透過処理するとき、チェックボックスにチェックを付けます。



- すでに入力されているアイテムのスタイルを変更するときは、操作の前にそのアイテムをクリックして選択してください。

3 アイテムの位置に関するプロパティを設定します。

- ① 「位置」タブをクリックします。
- ② 各項目を設定します。



次の項目が変更することができます。

- すでに入力されているアイテムのスタイルを変更するときは、操作の前にそのアイテムをクリックして選択してください。

アイテムの位置を変更する

アイテムの「左端」と「上端」の位置をピクセル単位で設定します。

アイテムのサイズを変更する

アイテムの「横幅」と「縦高」のサイズをピクセル単位で設定します。

アイテムの角度を変更する

アイテムの「回転角度」を入力します。初期状態（傾きのない状態）は0度です。

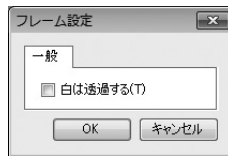
4 [OK] をクリックします。

■フレームのプロパティを設定する

1 メニューバーの「設定(S)」の「フレームの設定(F)」をクリックします。

フレームのプロパティを選択する画面が表示されます。

2 フレームの白い部分を透過処理するときには、チェックボックスにチェックを付けます。



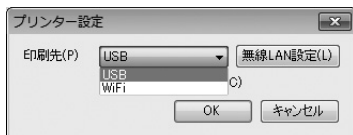
3 [OK] をクリックします。

■プリンターのプロパティを設定する

1 メニューバーの「設定 (S)」の「プリンター設定 (S)」をクリックします。

プリンターのプロパティを選択する画面が表示されます。

2 「印刷先 (P)」の「▼」ボタンをクリックし、表示されたメニューでプリンターとの通信方法をクリックします。



STC-U10 を使用しているとき
「USB」を選んでください。

STC-W10 を使用しているとき

プリンターを USB ケーブルで接続しているときは「USB」を、無線 LAN で接続しているときは「WiFi」を選んでください。

- ・「WiFi」を選んだときは、「無線 LAN 設定 (L)」をクリックして、無線 LAN の設定 (54 ページ) ができます。
- ・「布転写シート用製版」チェックボックスにチェックを付けると、製版する際に通常の製版と布転写用の製版 (スタンプを押したとき鏡像となる製版) が切り替えられるようになります。

3 [OK] をクリックします。

無線 LAN 機能(STC-W10のみ)

STC-W10 をお使いの場合は、プリンターとパソコンを無線 LAN で接続して、製版することができます。無線 LAN で接続する場合の操作を説明します。

プリンターの準備

無線 LAN 機能を使用する前に、「STC-W10」取扱説明書を参照して、STC-W10 の準備をしてください。

プリンターに、AC アダプターを接続します。

パソコンの準備

パソコン側で、以下の準備をしてください。

■使用できる機種の確認

動作環境 : 「STC-W10」取扱説明書を参照して、「動作環境」のパソコンの項目をご覧ください。

無線 LAN : パソコンに無線 LAN の機能が必要です。パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

■専用アプリケーションソフトのインストール

パソコンに、専用アプリケーションソフト「STC-PC10」をインストールしてください。

インストール方法は、「STC-W10」取扱説明書の「ソフトをインストールする」をご覧ください。

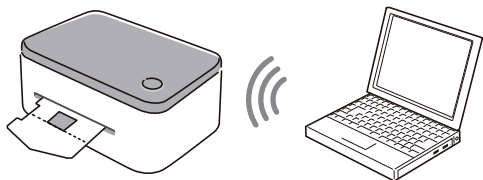
すでにインストール済みの場合は、この操作は不要です。

無線 LAN のモード

STC-W10 の無線 LAN 機能には、以下の2つのモードがあります。

■ アクセスポイントモード

STC-W10 とパソコンを、直接、無線 LAN で接続します。プリンターがアクセスポイントとして動作するため、無線 LAN ルーターがなくても、使用することができます。外出先などで、無線接続したい場合にも便利です。



- ・プリンターをアクセスポイントモードで接続中は、ネットワーク経由のデータのやり取り（メール送受信なども含む）はできませんので、「pomrie ギャラリー」や「つかいかた」が表示できません。必要に応じて、無線 LAN の設定を元に戻してください。

■ クライアントモード

STC-W10 をネットワークプリンターとして無線 LAN で接続します。プリンターはクライアント（子機）として動作するため、無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントが必要です。上記を経由して、パソコンと無線で接続します。



無線 LAN の設定

無線接続する前に、STC-W10 の無線 LAN の設定をする必要があります。設定方法について説明します。

■ アクセスポイントモードで無線接続する場合の設定

購入時の設定のまま、設定を変更しないで接続することができます。その場合は、57 ページの「STC-W10 と、直接、無線で接続する（アクセスポイントモード）」の説明に進んでください。設定を変更する場合は、以下の操作で変更してください。

- 1 STC-W10 とパソコンを USB ケーブルで接続する。
- 2 STC-W10 の電源ボタンを押して、電源を入れる。
- 3 STC-PC10 を起動する（8 ページ）。
- 4 メニューバーの「設定 (S)」をクリックする。
- 5 「プリンター設定 (S)」をクリックする。



- 6 「無線 LAN 設定 (L)」ボタンをクリックする。

無線 LAN マネージャーが表示されて、「AP」（アクセスポイントモード）設定画面が表示されます。

- ・「AP」（アクセスポイントモード）設定画面が表示されないときは、「AP」タブをクリックします。



7 各項目を設定する。

各項目の設定内容は以下の通りです。

項目	設定内容
プリンター名 (N)	印刷時に表示される「プリンター選択画面」に表示されます。 最大 31 文字 (31 バイト) までの文字列を入力します。
MAC アドレス	プリンターを識別するための固有の番号で変更はできません。
チャンネル (C)	1～13から選択します。 (初期値は、「11」)
SSID (S)	無線 LAN の接続先として表示されます。最大 32 文字 (32 バイト) までの ASCII 文字列を入力します。
暗号化方式 (F)	認証なし、WEP (オープンシステム認証)、WEP (共通鍵認証)、WPA2-AES、WPA/WPA2 (mixed mode) から選択 (初期値は、「認証なし」)

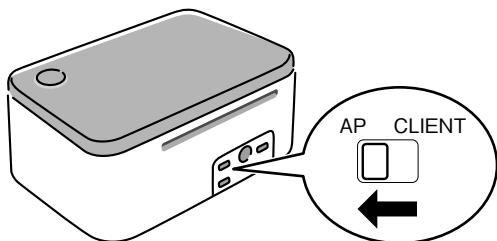
項目	設定内容
パスワード (P)	WEP (オープンシステム認証)、WEP (共通鍵認証) の場合： 半角の 16 進数 (0～F) で 10 文字または 26 文字 / ASCII 文字列で 5 文字または 13 文字 WPA2-AES、WPA/WPA2 (mixed mode) の場合： 8～63文字の ASCII 文字列
IP アドレス設定 (R)	IP アドレスを設定する場合は、チェックボックスをチェックします。
IP アドレス (I)	「IP アドレス設定」をチェックしている場合に入力します。 xxx.xxx.xxx.xxx の IP アドレスを入力します。 (xxx は、0～255 の数値文字列)
サブネットマスク (M)	「IP アドレス設定」をチェックしている場合に入力します。 xxx.xxx.xxx.xxx のサブネットマスクを入力します。 (xxx は、0～255 の数値文字列)
DHCP 開始アドレス (D)	「IP アドレス設定」をチェックしている場合に入力します。 xxx.xxx.xxx.xxx の DHCP 開始アドレスを入力します。 (xxx は、0～255 の数値文字列)

- 「プリンター名 (N)」は、全角文字の指定ができます。全角文字は、1 文字で 3 バイトです。

8 設定が終わったら、[OK] をクリックする。

9 設定した内容を有効にするためには、STC-W10 を再起動する必要があります。
STC-W10 の電源ボタンを押して、電源を切ります。

- 10 STC-W10の背面の無線LANモードスイッチを「AP」（アクセスポイントモード）側にします。



- 11 STC-W10の電源ボタンを押して、電源を入れます。

ランプがオレンジ色に点滅後、しばらくして、点灯状態になります（無線LANの設定状況により、40秒ほどかかる場合もあります）。設定した内容が有効になります。

■クライアントモードで無線接続する場合の設定

STC-W10をネットワークプリンターとして無線LANで接続する場合の設定です。

お使いのパソコンが、無線LANルーターまたは無線LANアクセスポイントに接続している必要があります。詳しくは、それぞれに付属の取扱説明書をご覧ください。

STC-W10を上記の無線LANルーターまたは無線LANアクセスポイントに接続するための設定方法を説明します。

- 1 お使いのパソコンが接続している無線LANルーターまたは無線LANアクセスポイントの情報を確認します。確認の方法は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

- 2 54ページ「■アクセスポイントモードで無線接続する場合の設定」の手順1～6の操作をする。

- 3 「CLIENT」（クライアントモード）タブをクリックする。



「CLIENT」タブ

- 4 各項目を設定する。

お使いの無線LANルーターまたはアクセスポイントと無線接続するための項目を設定します。

手順1で確認した情報を元に設定をします。設定について、詳しくは、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

各項目の設定内容は以下の通りです。

項目	設定内容
プリンター名(N)	印刷時に表示される「プリンター選択画面」に表示されます。 最大31文字（31バイト）までの文字列を入力します。
MACアドレス	プリンターを識別するための固有の番号で変更はできません。

項目	設定内容
SSID (S)	無線 LAN の接続先として表示されます。お使いの無線 LAN ルーターまたはアクセスポイントに設定されている SSID と同じものを入力してください。最大 32 文字 (32 バイト) までの文字列が入力できます。
暗号化方式 (F)	認証なし、WEP (オープンシステム認証)、WEP (共通鍵認証)、WPA2-AES、WPA/WPA2 (mixed mode) (初期値は、「認証なし」)
パスワード (P)	WEP (オープンシステム認証)、WEP (共通鍵認証) の場合： 半角の 16 進数 (0 ~ F) で 10 文字または 26 文字 /ASCII 文字列で 5 文字または 13 文字 WPA2-AES、WPA/WPA2 (mixed mode) の場合： 8 ~ 63 文字の ASCII 文字列
IP アドレスの自動取得 (A)	IP アドレスを自動取得する場合は、チェックボックスをチェックします。 (初期値は、「自動取得する」)
IP アドレス (I)	「IP アドレスの自動取得」をしない場合に入力します。 xxx.xxx.xxx.xxx の IP アドレスを入力します。 (xxx は、0 ~ 255 の数値文字列)
サブネットマスク (M)	「IP アドレスの自動取得」をしない場合に入力します。 xxx.xxx.xxx.xxx のサブネットマスクを入力します。 (xxx は、0 ~ 255 の数値文字列)

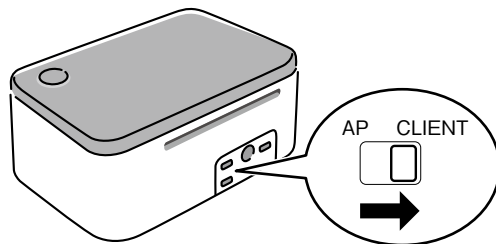
- 「プリンター名 (N)」と「SSID (S)」は、全角文字の指定ができます。全角文字は、1 文字で 3 バイトです。
- 「SSID (S)」に日本語などの全角文字を指定した場合、お使いのパソコンによっては、プリンターに接続できない場合があります。その場合は、「SSID (S)」に半角文字を指定してください。

5 [OK] をクリックする。

6 設定した内容を有効にするためには、STC-W10 を再起動する必要があります。

STC-W10 の電源ボタンを押して、電源を切ります。

7 STC-W10 の背面の無線 LAN モードスイッチを「CLIENT」(クライアントモード) 側にします。



8 STC-W10 の電源ボタンを押して、電源を入れます。

ランプがオレンジ色に点滅後、しばらくして、点灯状態になります (無線 LAN の設定状況により、40 秒ほどかかる場合もあります)。設定した内容が有効になります。

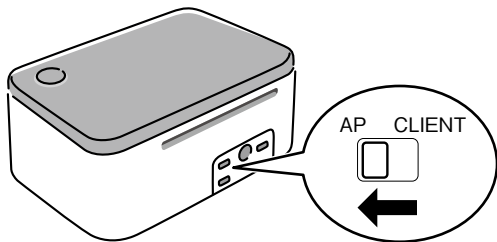
STC-W10 と、直接、無線で接続する(アクセスポイントモード)

パソコンと STC-W10 を、直接、無線 LAN で接続することができます。あらかじめお使いのパソコンが無線 LAN のアクセスポイントとして STC-W10 に接続できるようにしておく必要があります。詳しくはパソコン、あるいはご使用の無線 LAN 機器の取扱説明書をご覧ください。

1 STC-W10 の電源が切れていることを確認します。

電源が入っている場合は、電源ボタンを押して、電源を切ります。

2 STC-W10 の背面の無線 LAN モードスイッチを「AP」(アクセスポイントモード) 側にします。



- 必要に応じて、プリンターのアクセスポイントモードの設定を変更します。通常は変更不要です。
設定を変更する場合は、54 ページ「**■**アクセスポイントモードで無線接続する場合の設定」をご覧ください。

3 STC-W10 の電源ボタンを押して、電源を入れます。

ランプがオレンジ色に点滅後、しばらくして、点灯状態になりません（無線 LAN の設定状況により、40 秒ほどかかる場合もあります）。

4 パソコン側で、無線 LAN の接続先として、55 ページの手順 7 で設定した「SSID」（ネットワーク名）を指定します。指定の方法については、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

指定が完了すると、パソコンとプリンターが無線 LAN で接続可能になります。

5 STC-PC10 を起動します（8 ページ）。

6 メニューバーの「設定 (S)」をクリックする。

7 「プリンター設定 (S)」をクリックして、「印刷先 (P)」に「WiFi」を選択して [OK] をクリックします。

8 製版ができるモードで「できあがり画面」まで移行し「製版」ボタンをクリックします。

プリンターの選択画面が表示されます。

9 プリンターを選択して、[OK] をクリックすると、印刷が開始されます。

重要 無線 LAN のモードや設定の変更を有効にするには、プリンターの電源を一度切り、再度、電源を入れる必要があります。

STC-W10 をネットワークプリンターとして使用する (クライアントモード)

STC-W10 をネットワークに接続して、無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイント経由でパソコンと接続し、ネットワークプリンターとして使用することができます。

あらかじめ、お使いのパソコンが、無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントに接続している必要があります。詳しくは、それぞれに付属の取扱説明書をご覧ください。

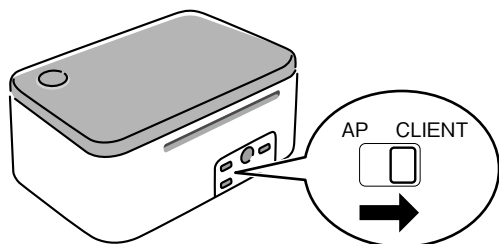
1 STC-W10 の無線 LAN 設定をします。設定の方法は、56 ページ「**■**クライアントモードで無線接続する場合の設定」をご覧ください。

2 STC-W10 を、接続する無線 LAN ルーターまたは無線 LAN アクセスポイントと受信できる場所に置きます。

3 STC-W10 の電源が切れていることを確認します。

電源が入っている場合は、電源ボタンを押して、電源を切ります。

- 4 STC-W10の背面の無線LANモードスイッチを「CLIENT」(クライアントモード)側にします。



- 5 STC-W10の電源ボタンを押して、電源を入れます。

ランプがオレンジ色に点滅して、自動的に、接続する無線LANルーターまたは無線LANアクセスポイントを検索します。

- 6 ランプの点滅が止まると、接続が完了します。

STC-W10がネットワークプリンターとして使用可能になります。

・ランプが、オレンジ色の2回連続点滅を繰り返しているときは、ルーターまたはアクセスポイントへの接続処理中です。しばらくたっても、この状態が続く場合は、接続に失敗している可能性があります。64ページの「無線LANのトラブルについて (STC-W10のみ)」をご覧ください。

- 7 STC-PC10を起動します (8ページ)。

- 8 メニューバーの「設定 (S)」をクリックする。

- 9 「プリンター設定 (S)」をクリックして、「印刷先 (P)」に「WiFi」を選択して [OK] をクリックします。

- 10 製版ができるモードで「できあがり画面」まで移行し「製版」ボタンをクリックします。

プリンターの選択画面が表示されます。

- 11 プリンターを選択して、[OK] をクリックすると、印刷が開始されます。

重要 無線LANのモードや設定の変更を有効にするには、プリンターの電源を一度切り、再度、電源を入れる必要があります。

設定の初期化

STC-W10の無線LANの設定を初期状態 (購入時の状態) に戻すことができます。

重要 設定の初期化をすると、STC-W10に記憶した設定情報が消えてしまいますので、必要のないときは初期化をしないでください。

- 1 STC-W10の電源が入った状態で、電源ボタンを7秒以上押し続けます。

ランプの色がオレンジ→緑→オレンジ→緑…と点滅して、初期化中になります。

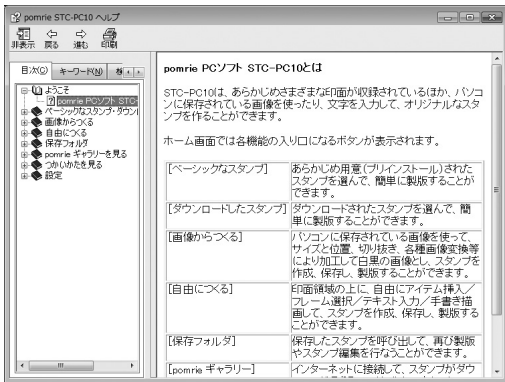
- 2 ランプの色がオレンジ色のままの状態となると、初期化が完了します。

ヘルプを使う

「HELP」ボタンから表示するヘルプと、メニューから表示するヘルプがあります。また、バージョン情報を確認することもできます。

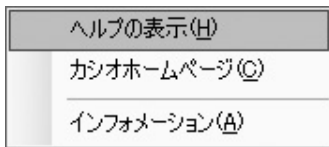
■「HELP」ボタンから表示する

1 「HELP」ボタンをクリックします。



■メニューから表示する

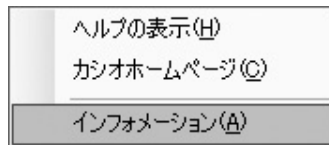
1 メニューバーの「ヘルプ (H)」の「ヘルプの表示 (H)」をクリックします。



■インフォメーションを表示する

1 メニューバーの「ヘルプ (H)」の「インフォメーション (A)」をクリックします。

バージョン情報が表示されます。

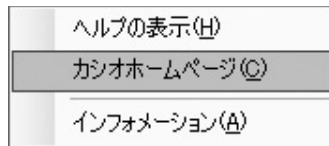


2 確認したら、[OK] をクリックします。

■カシオのホームページを表示する

パソコンがインターネットに接続できる環境にあるときは、カシオのホームページにアクセスして最新の情報を得ることができます。

1 メニューバーの「ヘルプ (H)」の「カシオホームページ (C)」をクリックします。



・プリンターに関連した情報が掲載されているカシオのホームページが表示されます。

STC-PC10の 付録



ソフト操作時のトラブルについて

症状	考えられる原因	ご確認ください
●編集画面や確認画面、またはWindowsのデスクトップ画面がおかしくなった	Adobe Reader で全画面表示をした	デスクトップ画面に表示された本ソフトの入力画面を一度閉じてから、全画面表示をしてください。
●文字のドットが一部欠けて製版される	フォントの種類によって、製版エリア内からフォントがはみ出してしまうことがある	印刷に使用するフォントの種類を変更してください。

製版時のトラブルについて

症状	原因と対処
●製版が始まらない	<p>USB 接続で印刷する場合</p> <ul style="list-style-type: none">• コンピュータの USB ポートが有効になっていない <p>→ USB ケーブルが正しく接続されているか確認します。また、コンピュータの USB ポートが使用可能かどうか以下の通り確認してください。</p> <p><input type="checkbox"/> Windows 8 の場合：</p> <p>コンピュータの管理者のアカウントでログインしてから以下の操作をします。</p> <ol style="list-style-type: none">1. デスクトップ画面でチャームバーを表示させ、「設定」をクリックします。2. 「設定」チャームが表示されるので、「PC 情報」をクリックします。3. 「システム」画面が表示されるので、画面左側の「デバイスマネージャー」をクリックします。4. 「ユニバーサルシリアルバスコントローラー」を展開します。 <p><input type="checkbox"/> Windows 7/Windows Vista の場合：</p> <p>コンピュータの管理者のアカウントでログインしてから以下の操作をします。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 「スタート」「コントロールパネル」とクリックします。2. 「ハードウェアとサウンド」「デバイスマネージャー」とクリックします。3. ユーザーアカウント制御の画面が表示されますので【続行】ボタンを押します。4. ユニバーサルシリアルバスコントローラーの隣にあるプラスアイコンをクリックします。

症状	原因と対処
● 製版が始まらない	<p>□ Windows XP の場合：</p> <p>コンピュータの管理者のアカウントでログインしてから以下の操作をします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「スタート」「設定 (S)」「コントロールパネル (C)」とクリックします。 2. 「システム」アイコンをダブルクリックします。 3. ハードウェアタブをクリックしてデバイスマネージャボタンをクリックします。 4. USB (Universal Serial Bus) コントローラの隣にあるプラスアイコンをクリックします。 <p>USB ホストコントローラーと USB ルートハブが表示されている場合は、USB は使用可能です。USB チェーンに複数のハブがある場合は、プリンター用 USB ケーブルを別のハブに接続するか他のデバイスに接続してみてください。</p> <p>また、ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。</p> <p>USB ホストコントローラーと USB ルートハブが表示されていない場合は、コンピュータの付属の取扱説明書を参照するか、コンピュータの製造元に問い合わせ、USB のセットアップ方法および USB を使用可能にする方法を確認してください。</p>
● 正しく終了するが何も製版されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印面データが空の画像となっている <p>→ 画像、文字等を入れてください。</p>
● 製版が不鮮明になった	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製版用のヘッドやゴムローラーに、汚れ、ゴミ、異物が付着している <p>→ クリーニングをしてください。</p>
● 製版されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定以外の AC アダプターを使用している <p>→ 指定の AC アダプターを使用してください。</p>
● 製版中に電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製版用のヘッドが高温になっている <p>→ しばらく時間をおいてからお使いください。</p>
● パソコンと USB でつながらない	<ul style="list-style-type: none"> ・ USB ケーブルが正しく接続されていない <p>→ 正しく接続し直してください。それでもつながらない場合は、USB ケーブルを抜き差ししてください。</p>

症状	原因と対処
● パソコンと USB でつながらない	<ul style="list-style-type: none"> ・ USB ドライバーがパソコンにインストールされていない <p>→ パソコンに USB ドライバーをインストールしてください。それでもつながらない場合には、パソコンの USB ポートを別のポートに差し替えてください。</p> <p>USB ケーブルは、付属のものを使用してください。</p>
● シートホルダーが詰まって出てこない	<p>プリンター裏面のリリースレバーを「RELEASE」側にして、シートホルダーを引き抜きます。</p>  <p>その後、リリースレバーを「PRINT」側に戻し、製版し直してください。</p> <p>重要  製版中に、次のようなことはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シートホルダー排出口をふさぐ ・ シートホルダーに触る ・ リリースレバーを操作する ・ AC アダプターを取り外す

無線 LAN のトラブルについて (STC-W10のみ)

症状	原因と対処
● 無線 LAN で、プリンターにつながらない (アクセスポイントモード)	<ul style="list-style-type: none"> プリンターの無線 LAN モードが間違っている → モードスイッチを正しく設定し、プリンターの電源を一度切り、再度、電源を入れてください。 無線 LAN の設定が間違っている → プリンターと接続する機器との無線 LAN 設定を合わせてください。 設定したパスワードを忘れてしまった → プリンターを初期化してから、再度、初期状態から接続を行ってください。
● プリンターがルーターやアクセスポイントにつながらない (クライアントモード)	<ul style="list-style-type: none"> 接続先が正常に動作していない → 接続先の電源が入っているか、正常に動作しているか確認してください。 プリンターの無線 LAN モードが間違っている → モードスイッチを正しく設定し、プリンターの電源を一度切り、再度、電源を入れてください。 無線 LAN の設定が間違っている → 接続先の機器に合わせて、無線 LAN 設定を行ってください。

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	対処方法
タイムアウトしました。やり直してください。	時間内にシートホルダーがセットされませんでした。あらためて操作をやり直してください。
プリンターが見つかりません	プリンターの電源が入っていることを確認してください。無線 LAN で接続しているときは、無線 LAN の設定を確認してください。
製版に失敗しました。プリンターエラーが発生しました。	印面が正しくエンコード (変換) できませんでした。やり直してください。
製版に失敗しました。リリースレバーを戻してください。	リリースレバーが開いていないかどうか確認してください。
製版に失敗しました。シートホルダーを確認してください。	<p>原因として次のことが考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 印面と異なるサイズのシートホルダーをセットしている シートホルダーの挿入の向き (前後や表裏) を間違えている シートホルダーの挿入時に、シートホルダーが搬送され始めるところまで挿入しなかった 先にシートホルダーを挿入した状態で製版しようとした <p>次の対処をしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> シートホルダーを取り出す <ul style="list-style-type: none"> シートホルダーが詰まって取り出せない場合は、プリンター裏面のリリースレバーを「RELEASE」側にして、シートホルダーを引き抜いてください。その後、リリースレバーを「PRINT」側に戻してください。 「製版する」を参照して、製版し直す

エラーメッセージ	対処方法
新しい設定を有効にするには、プリンターを再起動する必要があります。一度プリンターの電源をきり、再度電源を入れ直してください	無線 LAN の設定を行ったときに表示されます。一度、プリンターの電源を切り、あらためて入れ直してください。
設定値が間違っています。	無線 LAN の設定に誤りがあります。設定を確認してください。
プリンターヘッドが温度異常です。	プリンターヘッドが高温です。しばらくしてからやり直してください。
このファイルを開けません。ファイルが壊れているかファイル形式が正しくありません	使用できないファイルです。ファイルを選び直してください。
スタンプデータを保存できません。書き込むための空き容量が足りません。空き容量を増やしてから保存してください	パソコンのハードディスクの残り容量が不足しています。不要なファイルを削除するなど、ハードディスクの残り容量を増やしてください。
ホームに戻ります。作業を中断しますか？編集内容が消去される場合がありますがよろしいですか？	作業中に「pomrie STAMP MAKER」ロゴをクリックしたときに表示されます。問題なければ [OK] をクリックしてください。
切り抜きができません。再度やり直してください	画像を切り抜く操作で、対象を囲む線が閉じていません。対象を完全に囲んでから次の操作を行ってください。
画像変換に失敗しました。再度やり直してください	画像が正しく変換できませんでした。やり直してください。
ダウンロードに失敗しました。リモートサーバーがエラーを返しました。(407) プロキシ認証が必要です	プロキシ サーバーの管理者に問い合わせ、プロキシ サーバーを使用するためのアクセス許可がアカウントに付与されていることを確認してください。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MO1408-A

© 2014 CASIO COMPUTER CO., LTD.